



リリース ノート

ONTAP tools for VMware vSphere 105

NetApp
July 24, 2026

目次

リリース ノート	1
ONTAP toolsのリリースノート	1
ONTAP tools for VMware vSphere 10.5 の新機能	1
サポート対象の ONTAP プラットフォームとvCenter サーバーバージョン	2
ONTAP tools for VMware vSphere 9 と 10 の機能比較	2

リリース ノート

ONTAP toolsのリリースノート

ONTAP tools for VMware vSphere 10.5で利用可能な新機能および強化された機能について説明します。

新機能と機能強化の完全なリストについては、[ONTAP tools for VMware vSphere 10.5 の新機能](#)を参照してください。

最新の互換性情報については、["NetApp Interoperability Matrix Tool"](#)を参照してください。

ONTAP tools for VMware vSphere 9.12D1、9.13D2、および 9.13P2 リリースから ONTAP tools for VMware vSphere 10.5 への移行がサポートされています。

詳細については、["ONTAP tools for VMware vSphere 10.5 リリースノート"](#)を参照してください。リリース ノートにアクセスするには、NetAppアカウントでサインインするか、アカウントを作成する必要があります。

ONTAP tools for VMware vSphere 10.5 の新機能

ONTAP tools for VMware vSphere 10.5で利用可能な新機能について説明します。

- プラットフォーム資格

ONTAP tools for VMware vSphere 10.5では、ASA r2システムのサポートが追加され、最新のハードウェアおよびソフトウェア構成との互換性が提供されます。このリリースには、ONTAP 9.16.1および9.17.1との統合も含まれており、サポートされる環境が拡張されます。

- **VMware**の資格と認定

ONTAP tools for VMware vSphere 10.5 は、現在の VMware 相互運用性認証基準に準拠しており、ESXi ホストとvCenter Server の両方をサポートしています。

- **MetroCluster**サポート

今回のリリースでは、MetroCluster構成のサポートが導入され、高可用性とディザスタリカバリ機能が強化されました。

- セキュリティと証明書の管理

今回のリリースでは、自己署名証明書の管理が簡素化され、ユーザーエクスペリエンスとセキュリティ標準への準拠の両方が向上します。証明書検証ワークフローが改善され、ONTAP および ONTAP tools for VMware vSphere の通信が保護されます。

- レプリケーション機能の強化

このリリースでは、SRA および SnapMirror アクティブ同期を含む階層的整合性グループによる VMFS レプリケーションが ASA r2 システムでサポートされています。データ保護と復旧を向上させるため、RPO ゼロのバックアップをサポートしています。

- アップグレードと移行

以前のバージョンのONTAP tools for VMware vSphereからONTAP tools for VMware vSphere 10.5へのアップグレードおよび移行プロセスは、シームレスかつ効率的に動作するように設計されており、ダウンタイムを最小限に抑え、スムーズな移行を実現します。

サポート対象の **ONTAP** プラットフォームと**vCenter** サーバーバージョン

ONTAP tools for VMware vSphere 10.5 P1は、SRAおよびSnapMirror active syncコンポーネントのvCenter高可用性（HA）構成をサポートします。この構成ではvVolsはサポートされていません。HAフェイルオーバー中、vCenterが数分間利用できない場合があります。大規模な環境やエラーが発生した場合、フェイルオーバー時間が15分を超えることがあります。

詳細については、"[vCenter High Availabilityドキュメント](#)"を参照してください。vCenter HAに関するご質問は、"[Broadcomサポート](#)"までお問い合わせください。

バージョン互換性に関する最新情報については、"[NetApp Interoperability Matrix Tool](#)"を参照してください。

ONTAP tools for VMware vSphere 9 と 10 の機能比較

ONTAP tools for VMware vSphere 9 から ONTAP tools for VMware vSphere 10.2 以降のバージョンへの移行が適切かどうかをご確認ください。



最新の互換性情報については、"[NetApp Interoperability Matrix Tool](#)"を参照してください。

機能	ONTAP tools 9.13	ONTAP tools 10.2以降
主な価値提案	強化されたセキュリティ、コンプライアンス、自動化機能により、Day 0からDay 2の運用を合理化および簡素化します。	VMFS向けにFCのサポートを拡張し、VMFSのみにNVMe-oFのサポートを追加しました。NetApp SnapMirrorの使いやすさ、vSphereメトロストレージクラスタの簡単なセットアップ、および3サイトVMware Live Site Recoveryのサポート
ONTAPリリースの認定	ONTAP 9.9.1からONTAP 9.16.1	ONTAP tools 10.2 の場合は ONTAP 9.12.1 ~ 9.15.1。ONTAP tools 10.3 の場合は ONTAP 9.14.1、9.15.1、9.16.0、および 9.16.1。ONTAP tools 10.4 の場合は ONTAP 9.14.1、9.15.1、9.16.0、および 9.16.1。ASA r2 システムを使用する場合、ONTAP tools 10.4 には ONTAP 9.16.1P3 以降が必要です。ONTAP tools 10.5の場合、ONTAP 9.15.1、9.16.1、および9.17.0
VMware リリースサポート	vSphere 7.x-8.x VMware Site Recovery Manager (SRM) 8.5 から VMware Live Site Recovery 9.0	vSphere 7.x-8.x vSphere 9.0（ONTAP tools 10.5以降） VMware Site Recovery Manager (SRM) 8.7からVMware Live Site Recovery 9.0 注： ONTAP tools 10.xでは、SRMは共有サイトをサポートし、拡張性とパフォーマンスの向上を実現しています。

機能	ONTAP tools 9.13	ONTAP tools 10.2以降
プロトコルのサポート	NFSおよびVMFSデータストア： NFS（v3およびv4.1）、VMFS （iSCSIおよびFCP）	NFS および VMFS データストア: NFS （v3 および v4.1）、VMFS （iSCSI/FCP/NVMe-oF）
拡張性	ホストとVM：ホスト300台、VM最大10K台 データストア：NFS 600個、VMFS最大50個	ホストとVM：600ホスト
可観測性	パフォーマンス、容量、ホストコンプライアンスのダッシュボード、動的なVMおよびデータストアレポート	パフォーマンス、容量、ホストコンプライアンスのダッシュボードを更新 動的なVMおよびデータストアレポート
データ保護	VMFSおよびNFS向けのSRAレプリケーション。SCVとの統合およびバックアップのための相互運用性。	iSCSI VMFSおよびNFS v3データストア向けのSRAレプリケーション、SMASとVMware Live Site Recoveryを組み合わせた3サイト保護。VMFSを使用したFCPのSRAサポート。
VASAプロバイダーサポート	VASA 4.0	VASA 3.0

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。